

## 第 18 回 先端医療技術セミナー

# 「Wes 全自動キャピラリー電気泳動イムノアッセイシステム」のご紹介

(電気泳動⇒ブロッティング⇒イムノ検出⇒撮影解析まで3時間全自動に)

**日程** 2017年 1月 23日 (月)

**時間** 16:00~17:00 (質疑応答を含む)

**場所** 医学部 基礎臨床研究棟 5階 カンファレンス室  
主催：先端医療開発センター長 村尾 孝児

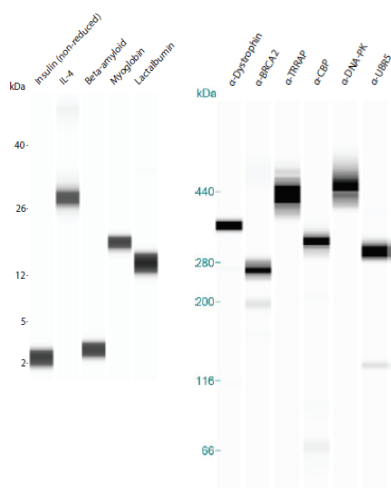
**演者** プロテインシンプルジャパン株式会社  
中林 健司

### セミナー内容

- 【低分子・高分子タンパク測定が可能に】 転写効率の悪い2~440kDaが再現性良く測定
- 【サンプルの微量化】 低発現タンパクを測定できる高感度により、実験動物も削減
- 【ELISAレベルの定量測定】 pgレベルでの定量実験が蛋白の同定と同時に可能
- 【再現性が大幅に向上】 個人のテクニクによる差は出ず、同じクオリティーのデータを短時間取得

蛋白質の実験に携わる研究員数は非常に多い中、ウエスタンブロットは欠かせない実験手法でありますが、非常に時間と手間が掛かる実験としても有名です。

本セミナーでは、従来1,2日間かけて実施されているウエスタンブロットを、約3時間という短時間で「電気泳動からイムノ検出、解析」までを可能とした新しい技術と機器を紹介いたします。大幅に時間と手間を短縮しただけではなく、従来法では測定が困難だったデータ取得も可能となったシステムが、どのような仕組みで、どのように簡便化して、どのように解析するかをご紹介させていただきます。皆様のご参加をお待ちしております。



### 【セミナーに関するお問い合わせ先】

四国八洲薬品株式会社 高松営業所  
橋本 信二  
hasimoto@shikoku-yashima.co.jp  
Phone 090-3185-5257